

暖か	角 あたたかなのどかな日々のありしこと	2024. 4. 22	春の土	角 春の土篩にかけて塵埃	2024. 3. 27
	角 暖かな長閑な日々のありしこと			角 春の土篩にかけて埃立つ	2024. 4. 7
	角 暖かで長閑な日々のありしこと	2024. 4. 23		角 埃立つ篩にかけし春の土	2024. 4. 18
	角 暖かで長閑な日々の続くなり	2024. 5. 18		角 埃舞ふ篩にかけし春の土	
	角 暖かで長閑な日々が続きます			角 春の土の埃を立つる篩かな	2024. 4. 19
麗か	角 うららかなやうの字にらの字ふたつあ る	2024. 3. 27		角 篩から埃を立つる春の土	
	角 うらうらとうの字とらの字うららけし		角 篩から埃立てたる春の土		
	角 うらうらとうの字らの字のうららけし	2024. 3. 30	角 篩から塵や埃や春の土		
	角 麗かやうららと唄ひ出す歌も	2024. 4. 7	角 篩はれて塵や埃や春の土		
	角 麗かやうららと歌ひ出す歌も	2024. 4. 9	角 篩はれし塵や埃や春の土		
	角 隅田川春のうららと歌ひ出す	2024. 4. 17	角 篩はれて埃舞ひたつ春の土		
	角 隅田川春のうららと歌ふなり		角 篩はれて埃まひたつ春の土		
	角 歌ふなり春のうららの隅田川	2024. 4. 18	角 ふるはれて埃つぼいぞ春の土		
	角 「の」を伸ばし春のうららの隅田川		角 篩ひをれば埃つぼいぞ春の土	2024. 4. 20	
	角 「の」を長く春のうららの隅田川	2024. 4. 20	角 篩ひやれば埃つぼいぞ春の土	2024. 4. 22	
	角 「の」を「のう」と春のうららの隅田 川		角 春の土篩にかけて埃つぼ	2024. 4. 23	
	角 「の」を「の一」と春のうららの隅田 川		角 埃つぼ篩にかけし春の土	2024. 4. 24	
	角 隅田川春の麗らをらあらあと	2024. 4. 24	角 篩はれて埃つぼいぞ春の土		
	角 隅田川春の麗らを、らあらあと	2024. 4. 25	角 篩はれて埃ゆたかに春の土		
	角 らあらあと春の麗らの隅田川		角 篩ひたる埃ゆたかに春の土	2024. 5. 4	
	角 らあらあと春のうららの隅田川		角 春の土埃ゆたかに篩ひけり		
	角 歌ふなり春のうらあらあ隅田川	2024. 5. 4	角 春の土ほこり豊かに篩ひけり		
	角 歌ふなり春のうらあらあ隅田川				
	角 歌ふなり、はああるのう、うらあら あ		雪解	角 雪解け清流海へ塩辛き	2024. 5. 5
	角 歌ふなり、はああるのう、うらあら あと		角 雪解けの流れは海へ塩辛き		
角 歌ふなり、はああるのう、うらあら あと		角 雪解けの果なる海の塩辛き			
角 歌ふなり、はああるのうと、うらあら あと		角 雪解けは流れて海へ塩辛き	2024. 5. 6		
角 歌ふなり、はああるの、う、らあら あと		角 雪解川流れて海へ塩辛き			
角 歌ふなり、はああるの、う、らあら あ		角 雪解川流れて海の塩辛き			
角 歌ふなり、はああるの、う、らあら あ	2024. 5. 5	角 塩辛き海に戸惑ふ雪解川			
角 歌ふなり、はああるの、う、らあら あ		角 塩辛き海を薄めて雪解川			
角 引力を楽しむ春やゆやゆよん	2024. 5. 8	角 塩辛き海に驚く雪解川	2024. 5. 7		
角 花の雨しだるる枝にしたたるよ	2024. 5. 8				
角 花の雨しだるるままにしたたるよ	2024. 5. 18				
		朝寝	角 喜色とは朝寝足りたる笑みの中	2024. 4. 7	
		角 喜色とは朝寝の足りし笑みの色	2024. 4. 10		
		角 喜色とは朝寝足りたる笑みの色			
		角 喜色とは朝寝足りたる笑みにこそ	2024. 4. 19		
		角 喜色とは朝寝足りたるその笑顔	2024. 4. 20		
		角 喜色とは朝寝足りたる子の笑顔			
		角 喜色とは朝寝足りたる子の頬つべ			
		石鯨玉	角 石鯨玉手玉に取るは難しき	2024. 1. 16	
		角 石鯨玉手玉に取つてみたきかな	2024. 1. 21		

卒業	角 卒業や未来の中の今日明日	2024. 4. 19	百千鳥	角 交流の通ふ電線百千鳥	2024. 4. 20	
	角 卒業の未来の中の今日明日			角 電線の中の交流百千鳥		
	角 卒業や未来に続く今日明日			角 電線に通ふ交流百千鳥	2024. 4. 25	
	角 卒業や未来に続くきのふけふ			角 交流のかよふ電線百千鳥		
	角 卒業や未来の端の今日明日		董	角 墨するは今朝の董の露にかな	2024. 5. 3	
	角 卒業や未来へ向ふ今日明日			角 墨するや今朝の董の露を溜め		
	角 今日の今以降は未来卒業す	2024. 4. 20		角 墨するや今朝の董に結ぶ露		
	角 今の今以降は未来卒業す	2024. 4. 20		角 墨するは今朝の董の雫かな		
角 今の今以降は未来卒業歌	2024. 5. 3		角 墨するは今朝の董の雫もて			
潮干狩	角 よく見ゆる吾子の旋毛や潮干狩	2024. 4. 23		角 墨するは今朝の董を滴らせ		
	角 つくづくと吾子の旋毛や潮干狩	2024. 4. 24		角 墨するは今朝の董の雫こそ	2024. 5. 4	
	角 これがまあ吾子の旋毛か潮干狩			角 墨するに董の雫あつめけり		
	角 つくづくと吾子の旋毛を潮干狩	2024. 4. 30		角 墨するに今朝の董の雫かな	2024. 5. 6	
	角 つくづくと吾子の旋毛も潮干狩	2024. 5. 10		角 墨磨るに今朝の董の雫かな	2024. 5. 14	
	角 潮干狩吾子の旋毛のよく見ゆる	2024. 5. 12		芽吹	角 芽吹きたる隣りも同じ芽吹きなり	2024. 4. 15
角 潮干狩吾子の旋毛がよく見ゆる	2024. 5. 13		角 芽吹きたれば隣りも同じ芽吹きなり			
囀り	角 囀や喉を潤す花の蜜	2024. 4. 27		角 芽を吹きてみれば隣りも同じ芽が	2024. 4. 20	
	角 花の蜜舐めて再び囀れり			角 芽を吹きてみれば辺りに同じ芽が		
	角 花の蜜囀るものが来ては吸ふ			角 芽を吹きてみれば周りの一面が		
	角 囀りの喉を潤す花の蜜			角 芽を吹きてみれば周りの一面も		
	角 花の蜜舐めて再び囀りに			角 芽を吹いてみればわらわら一面が	2024. 4. 21	
	角 花の蜜囀るものを応援す	2024. 4. 29		角 芽を吹きてみれば周辺一帯も	2024. 4. 24	
	角 花の蜜囀る声を潤せり			角 芽を吹きてみればこの辺一帯が		
	角 花の蜜囀る喉を潤せり			角 芽を吹きてみれば一面同じ芽が		
	角 花の蜜囀るものを憩はせて			角 同じ芽が辺り一面芽吹きをる		
	角 花の蜜囀るものが忙しく			角 同じ芽が同じ高さで芽吹きをる		
	角 囀りの合ひ間合ひ間を花の蜜			角 同じ芽が同じ高さで芽吹きたる	2024. 4. 26	
	角 囀りの合ひ間あひまを花の蜜			角 同じ種が同じ高さで芽吹きたる	2024. 5. 7	
	角 囀りのあひまあひまを花の蜜			角 同じ種が同じ高さに芽吹きたる		
	角 囀りの合間合間を花の蜜			角 同じ種が同じ高さに芽吹くころ	2024. 5. 9	
	角 囀りの合間あひまを花の蜜			花	角 飛べる虫も飛べない虫も花の頃	2024. 2. 19
	角 忙しく囀るものに花の蜜				角 飛ぶ虫も飛ばざる虫も花の頃	2024. 4. 4
	角 忙しう囀るものに花の蜜				角 飛ぶ虫も飛ばざる虫も花に来て	
	角 囀りの途切る時の花の蜜	2024. 4. 30		角 飛ぶ虫も飛ばざる虫も花に来よ		
	角 囀りのしばし止みたる花の蜜			桃の花	角 大いなるピアノブラック桃の花	2024. 4. 22
	角 囀りの止みたる時の花の蜜				角 でんとあるピアノブラック桃の花	2024. 4. 26
角 花の蜜なめて囀ること止めず			角 でんとしてピアノブラック桃の花			
角 花の蜜なめて再び囀るよ			角 ピアノにはピアノブラック桃の花			
角 花の蜜なめて再び囀りに			角 ピアニスト、ピアノブラック桃の花		2024. 5. 18	
			角 大いなるピアノブラック桃の花	2024. 5. 20		

五月	角 松からの風竹からの風薫る	2024. 5. 3	蟹	角 蟹哀れ音の濁りをがにまたと	2024. 4. 23
	角 松からも竹からも風薫るなり			角 蟹哀れ濁りし音にがにまたと	
	角 松からの竹からの風薫るなり			角 がにまたと音も濁りて蟹歩く	2024. 4. 24
	角 松に竹に五月の風的美しき	2024. 5. 12		角 がにまたと音も哀れに蟹歩く	
	角 松竹に五月の風的美しき	2024. 5. 19		角 がにまたと濁音あはれ蟹歩く	
雷	角 雷の歡心を買ふ避雷針	2024. 4. 23		角 がにまたと哀れ濁音蟹歩く	
サイダー	角 捨てられしストローにまだサイダーが	2024. 4. 25	毛虫	角 がにまたの濁音あはれ蟹歩く	
	角 サイダーの残るストロー捨てらるる			角 がにまたのガニの哀れを蟹歩く	2024. 4. 25
	角 サイダーを吸ひしストロー籠に捨つ			角 がにまたのガニの嫌ひな蟹歩く	
	角 サイダーに濡れしストロー籠に捨つ			角 がにまたを侮るなかれ蟹逃げる	
	角 サイダーの甘きストロー籠に捨つ			角 がにまたを侮るなかれ蟹速し	
	角 サイダーの甘き空缶籠に捨つ	2024. 4. 26		角 がにまたと言へどがにまた蟹速し	
	角 サイダーの甘き空缶投げ捨つる			角 がにまたの蟹の逃走速きかな	2024. 4. 26
新茶	角 サイダーの甘き空缶籠に投ぐ		角 岩陰へ蟹のがに股横滑り		
	角 サイダーの甘き空缶投げ入るる		角 がにまたの蟹の逃走速きかな		
夜濯	角 古茶を啜り古書の山にも手を伸ばし	2024. 4. 22	角 がにまたの蟹の逃走岩陰へ		
	角 古茶を淹れ古書の山にも手を伸ばし		角 岩陰へ蟹のがに股遁走す		
夜濯	角 夜濯の白くて薄きもの二三	2024. 1. 2	角 毛ものには入れてもらへぬ毛虫なり	2024. 4. 3	
	角 夜濯の摘み洗ひのもの二三	2024. 2. 15	角 毛ものには相違なかりし毛虫かな		
	角 夜濯のつまみ洗ひのもの二三	2024. 4. 6	角 毛ものらの先頭に行く毛虫かな		
	角 夜濯につまみ洗ひのもの二三	2024. 4. 18	角 毛ものらの先祖と思ふ毛虫かな		
	角 夜濯のつまみ洗ひで済ますもの	2024. 4. 20	角 毛ものらのご先祖さまの毛虫かな		
蟻	角 熱き地の1ミリ上を蟻あゆむ	2024. 5. 6	角 毛ものらのご先祖さまの毛虫なり		
			角 毛ものらのその本命の毛虫なり	2024. 4. 9	
			角 毛ものらのその本流の毛虫なり		
			角 毛ものらのその純血の毛虫なり		
			角 毛ものらのその本質の毛虫なり		
			角 毛ものらのその根本の毛虫なり		
			角 毛ものらのその根源の毛虫なり		
			角 毛ものらのその根源の毛虫やも	2024. 4. 18	
			角 毛ものらのその究極の毛虫やも	2024. 4. 27	
			角 毛ものらのその純粹の毛虫やも	2024. 4. 28	
			角 毛ものらのその純血の毛虫やも		
			角 毛ものらのその先頭の毛虫やも	2024. 5. 10	
			角 毛ものらのその先鋭の毛虫やも	2024. 5. 11	
			角 毛ものらのその先鋭の毛虫かな	2024. 5. 12	
			角 毛ものらのその先鋭の毛虫なり		
		角 毛ものら先頭に立つ毛虫なり			
		角 毛ものらの先頭に行く毛虫なり	2024. 5. 18		

蛇	角 蛙呑む青大将に兵も無き	2024. 4. 19	八月	角 八月の苦しみ抜いて蟬の殻	2024. 1. 16
	角 蛙呑む青大将に部下も無き			角 八月の生れ代りし蟬の殻	2024. 1. 20
	角 青大将に鎧も兵も無かりけり			角 八月が生れ代つて蟬の殻	
	角 青大将鎧も兵も無かりけり	2024. 4. 20		角 八月の快樂の果ての蟬の殻	
	角 家来なく鎧も召さず青大将			角 八月のゼロを詰め込む蟬の殻	2024. 1. 21
	角 家来なき青大将であらせられ			角 八月の夢の欠片を蟬の殻	
	角 家来なき青大将の怒りかな			角 八月の夢色褪せて蟬の殻	
	角 家来なき青大将を不憫とも			角 たちまちや空気に触れて蟬の殻	
	角 家来なき青大将の行方かな			角 蟬の殻空気に触れてしまひけり	
新緑	角 近所の子「よもぎ取らせてください」と	2024. 1. 18		角 八月の何を詰め込む蟬の殻	
	角 近所の子「凧を取らせてください」と	2024. 1. 20		角 八月を苦しみ抜いて蟬の殻	2024. 4. 24
	角 昭和の子「凧を取らせてください」と	2024. 1. 23		角 八月の苦しかりける蟬の殻	
	角 と 暖かや「ボールを取らせてください」と	2024. 3. 9		角 八月の脱ぎ捨てられし蟬の殻	2024. 4. 25
	角 と 初夏の「ボールを取らせてください」と	2024. 4. 2		角 八月は脱ぎ捨てられし蟬の殻	
	角 と 初夏や「ボールを取らせてください」と	2024. 4. 3	冷ゆ	角 心臓に遠き手足の冷え初むる	2024. 4. 22
	角 と 新緑の「ボールを取らせてください」と	2024. 4. 5		角 心臓に遠き血液手足冷ゆ	
角 新緑の「ボール取らせてください」と	2024. 4. 6		角 心臓に遠き血管手足冷ゆ	2024. 5. 3	
葉桜	角 葉桜の緑枝垂るる水面かな	2024. 5. 4	色なき	角 色なくて寂しからずや秋の風	2024. 4. 22
	角 葉桜の緑しだるる水面かな	2024. 5. 6	野分	角 寒波来るぞと灯台の灯の廻る	2024. 4. 22
	角 葉桜の緑したたる水面かな	2024. 5. 17		角 野分近しと灯台の灯が廻る	2024. 4. 25
黴	角 青黴を育む湿気大切に	2024. 3. 25		角 台風の中灯台の灯が廻る	
	角 青黴を研究室に育めり			角 灯台の光が廻る颱風裡	2024. 4. 26
	角 赤青黄その他黴類研究所	2024. 4. 12		角 灯台の投光廻る颱風裡	
	角 色々な黴を黴類研究所			角 灯台の光ぐるりと颱風裡	2024. 4. 29
花菖蒲	角 抜きん出て次の蕾や花菖蒲	2024. 5. 4		角 灯台の光の束や颱風裡	
	角 抜きん出る勢ひの次の花菖蒲	2024. 5. 17		角 束なして灯台の灯や颱風裡	2024. 5. 5
	角 抜きん出る勢ひに次の花菖蒲			角 灯台が黄泉を照らして颱風裡	2024. 5. 7
				角 灯台が黄泉を照らせる颱風裡	
			角 灯台が黄泉路を照らす野分の夜		
			水澄む	角 澄む水が魚籠より抜けて魚籠残る	2024. 5. 8
		角 魚籠あげて澄む水抜けて魚籠残る			
		角 魚籠あげて澄む水抜けて魚籠ぬるる		2024. 5. 10	
			角 魚籠あげて澄む水抜けてしまひけり	2024. 5. 11	
			花火	角 諦めたころに大きく揚花火	2024. 5. 4
		角 不発かと思ひしころに大花火			
		角 不発かと思ひし空に大花火			
		角 不発かと思ひし空に花火爆ず			
		角 不発かと思ひし空に消えたる花火爆ず			

角切	角 鹿や角ふるひ落して顔小さし	2024. 2. 15	短日	角 つむじ風しばらく露地に遊びけり	2024. 5. 2
	角 鹿や角ふるひ落して顔小さ			角 つむじ風このごろ露地に遊びけり	2024. 5. 3
	角 鹿や角ふるひ落して顔ちひさ			角 秋風の露地に遊ぶやつむじ風	
	角 鹿や角ふるひ落して顔ちさき			角 つむじ風露地に遊ぶや猫じやらし	
	角 鹿や角ふるひ落せば小さき顔	2024. 4. 3		角 白粉花の露地によく来るつむじ風	2024. 5. 4
	角 鹿や角哀れ切られて小さき顔			角 北風の露地に遊ぶやつむじ風	
	角 鹿の角哀れ切られて小さき顔			角 つむじ風だけが露地に日短	2024. 5. 10
	角 鹿の角切られし後の小さき顔			角 短日の露地に遊ぶよつむじ風	
	角 鹿の角切られし後の顔小さ	2024. 4. 5		角 つむじ風露地に遊ぶよ日短	
	角 切られては角なき鹿の小さき顔	2024. 4. 6	大寒	角 皺腹の痒きところや着膨れて	2024. 5. 1
唐辛子	角 干乾びて茄子一族の唐辛子	2024. 2. 22		角 着膨れて皺腹痒きところかな	2024. 5. 4
	角 乾びけり茄子一族の唐辛子	2024. 4. 27		角 着膨れて皺腹痒きところあり	2024. 5. 5
	角 赤く長く茄子一族の唐辛子	2024. 4. 28		角 着膨れて皺腹痒きところ搔く	
				角 大寒の皺腹痒きところ搔く	
		角 大寒の皺腹痒し搔くばかり		2024. 5. 6	
		角 大寒の皺腹痒し搔き巻る		2024. 5. 13	
		春待つ		角 新緑や紙石鹼で手を洗ふ	2024. 5. 4
				角 新緑や紙石鹼の薄ピンク	
			角 行く春や紙石鹼の薄ピンク		
			角 春を待つ紙石鹼の薄ピンク		
			角 春待つや紙石鹼の薄ピンク		
			角 春待つや紙石鹼のピンク色	2024. 5. 5	
		角 春待つや紙石鹼の良い香り	2024. 5. 8		
		角 春待つや紙石鹼の良い匂ひ			
		角 春待つや紙石鹼のいい匂ひ	2024. 5. 13		
		隙間風	角 閉め切つて障子の隙間風生る	2024. 4. 22	
			角 閉め切つてみても障子の隙間風		
			角 閉め切つて障子の隙間風起る	2024. 4. 27	
			角 閉め切つて障子の隙間風の音		
			角 閉め切つて障子の隙間風聞こゆ		
		角 閉め切れば障子の隙間風聞こゆ			
		雪	角 雨音の消えしは雪か子の寝息	2024. 4. 28	

雪	角 着膨れてみれば暖か木々に雪	2024. 4. 29	冬籠	角 傍らに俳句その他冬籠	2024. 5. 7
	角 着膨れは暖かなれど木々に雪			角 傍らに俳句・チョコ他冬籠	
	角 着膨れて暖かなるや木々に雪			角 傍らに句集・チョコ他冬籠	
	角 着膨れて暖かさうな雪の木々			角 句集・チョコ・するめ・その他冬籠	
	角 白妙に着膨れたるや雪の木々			角 句集・チョコ・昆布・そのほか冬籠	
	角 純白に着膨れたるや雪の木々			角 句集・チョコ・昆布その他冬籠	
	角 着膨れを誇るが如く雪の木々			角 句集・チョコ・するめ・そのほか冬籠	
	角 着膨れの重たかりける雪の木々			角 句集・チョコ・切干・するめ冬籠	
	角 着膨れて重たかりける雪の木々			角 俳句・チョコ・切干・するめ冬籠	2024. 5. 8
	角 着膨れの如く重たし雪の木々	2024. 4. 30		角 俳句、チョコ、切干、するめ冬籠	2024. 5. 9
	角 木々や今雪に着膨れ重たかり			<b>角 ホ句とチョコ、切干、するめ冬籠</b>	2024. 5. 20
	角 着膨れは木にもありけり雪重た			<b>ラグビ</b>	2024. 4. 19
	角 着膨れの雪の白妙木々重し			角 ラグビーや母校といふも中退で	
	角 着膨れの雪の重たく木々白く			<b>角 ラグビーの母校といふも中退で</b>	2024. 4. 28
	角 枯し木も枯れざる木々も雪の白			<b>鯰</b>	2024. 4. 19
	角 枯るる木にも枯れざる木にも雪の白			角 下戸の座に鯰大根をつつくなり	
	角 枯木にも枯れざる木にも雪の白			角 下戸の座で鯰大根をつつくなり	
	角 枯木にも枯れざる木にも雪重し			角 下戸の座で鯰大根をつつきをる	
	角 枯木にも枯れざる木にも雪白し			角 下戸の座に鯰大根をつつきをる	2024. 4. 20
	角 枯枝に緑の枝に雪白し	2024. 5. 3		角 下戸の座に鯰大根をつかまつる	
角 枯枝に枯れざる枝に雪白し	2024. 5. 4	<b>角 下戸の座に鯰大根を仕る</b>			
<b>角 枯枝に枯れざる枝に雪が降る</b>	2024. 5. 5				
おでん	角 関東をカントと言へり関東煮	2024. 4. 23			
	<b>角 関東をカントと訛る関東煮</b>	2024. 4. 28			
風邪	角 薬法師と思はんでもなし風邪薬	2024. 4. 20			
	角 薬法師を頼りに思ふ風邪薬				
	角 風邪薬薬法師とも思ふなり				
	角 風邪に寝て頼みの綱の薬法師				
	角 風邪に寝て頼る小法師薬法師				
	角 風邪に寝て頼る法師は薬法師				
	角 有難し風邪寝の床に薬法師	2024. 4. 21			
	角 賜るは風邪寝の床に薬法師				
	角 寄り添ふは風邪寝の床に薬法師	2024. 4. 22			
	角 安心や風邪寝の床に薬法師				
<b>角 有難や風邪寝の床に薬法師</b>	2024. 4. 24				

正月	角 幼子の只に嬉しきお正月	2024. 5. 15
	角 をさな子のただに嬉しきお正月	
	角 をさな子のただにうれしきお正月	
	角 をさな子のただにうれしやお正月	
二日	角 今年はやふつつか者の二日なり	2024. 4. 26